



## 週報

## 入間ロータリークラブ

2022-2023 RI 会長:ジェニファー・ジョーンズ RI2570 地区ガバナー:村田貴紀 会長:豊田義継 幹事:木下登

14号 3277回例会 2023年 4月6日(木)

## &lt;お客様&gt;

 子ども食堂講師 村野 裕子 様  
 山岡 信幸 様

## &lt;今月のお祝い&gt;

会員誕生日	奥富茂生君
婦人誕生日	豊田恵子様 新井馨様
	吉岡晶子様 細田佳恵様
	宮崎洋子様
結婚記念日	友野政彦君 晝間和弘君

❀ 会長挨拶 ❀ 豊田義継会長

桜も葉桜となり、季節の移り変わりの早さを感じております。私の年度も、4分の3が経過しました。年度計画の中で、もう少しやっておきたいのが、様々な事情による困窮世帯の子供の貧困問題への取り組みです。



1月12日の例会に、講師として、フードバンク代表の田中さんと上山事務局長のお話を伺い、その後、青少年委員会が中心となってミルク募金を始めております。会員の皆様に更に理解を深めていただきたいと思いますので、今日は今年度最後の講師例会として、子供食堂代表の村野さんをお願いを致しました。

子供食堂には、ケア付食堂と共生食堂があると伺っております。テーマは、「子供食堂ネットワークいるま」となっておりますので、子供食堂の現状や問題点もお話しいただけるものと期待をしております。

そして、その答として、入間ロータリークラブとして取り組めるものを探し出し、行動を起こしたいと考えております。入間ロータリークラブから本日、子ども食堂に対し5万円を支援させていただきます。

次に、2570地区の村田ガバナーと、第3グループガバナー補佐、白井さんから別々に書類が届きました。内容は、人事に関する件と、地区奨学プログラムに関するある事件についてのことでした。内容がそれぞれ異っておりますので、今の段階では入間ロータリークラブとしては静観することが妥当と考えております。先程の理事会においても、同様のことを申し上げ、理解されたことをお知らせ申し上げ、会長の挨拶と致します。

## &lt;幹事報告&gt;

## 木下登幹事

## &lt;協議事項&gt;

- 4.5.6月のプログラム
  - 4/18(火)入間 RC・入間南 RC 合同例会 プリーツドットアイ 18:30~ 昼間は狭山ゴルフクラブにて 合同コンペ
  - 5/11(木)第6回クラブ協議会 次年度の方針
  - 5/25(木)五大奉仕委員長事業報告
  - 6/1(木)各委員長事業報告
  - 6/8(木)旧軽井沢 GC にて入間南 RC と 合同コンペ
  - 6/15(木)会長、幹事、SAA、挨拶
  - 6/22(木)最終例会、黒茶屋 詳細は後日



- 2. 事務局パソコン購入 詳細来月確認
- 3. 入間ゴルフ協会年会費 10,000 円の納入
- 4. 現・新理事会 5/9 (火)18:00～ 西山荘
- 5. 旧軽井沢ゴルフで (6/8)入間 RC・入間南 RC 合同コンペ開催(詳細は後日)
- 6. 5 月例会よりクールビズ

<報告・予定等>

- I 4/8(火)入間南 RC と合同例会  
(20 日の振替) プリーツドットアイ  
4/22(土)米山梅吉記念館 春季例祭  
4/23(日)地区研修・協議会  
会長・幹事・各委員長・会員参加  
5/19(金)4 クラブ合同懇親会  
会長・幹事参加  
5/27(土)「ロータリーの森」奉仕活動
- II 4/19(水)入間市交通安全対策推進協議会定期総会  
4/20(木)入間市国際交流協会理事会  
4/22(土)愛宕神社おとろろう祭り  
パトロール 田中会員参加  
4/28(金)狭山市・入間市暴力排除推進協議会総会 宮崎会員参加  
6/ 8(木)入間市ゴルフ第 33 回大会  
6/17(土)埼玉県腎・アイバンク協会設立  
35 周年記念式典

\* ごみ減量化推進協力会の定例会中止

## 委員長報告

会報雑誌委員会 細田浩司委員長

4 月のロータリーの友です。



4 頁は RI の指定記事です。ベネゼエラの 18 歳の少女はコロナ禍にアメリカ留学中でしたが、インターアクトや青少年交換プログラムを通じて出会った学生とオンライン会合を開いてから、わずか 1 年後には 80 カ国 5,000 人以上の学生と交流したという話です。

8 頁はロータリー編集長の戦時下のウクライナリポートです。ウクライナのリアルタイム現状と共に、ウクライナのロータリー会員たちの活躍が分かります。

16 頁はウクライナや世界で最近起きた災害支援に際して、各ロータリーからの災害救援基金の例が掲載されています。

18 頁は、3 月号に引き続き、ローターアクトの記事です。近年、ロータリーとローターアクトの関係が、青少年プログラムから外れて親子関係から兄弟関係になったことが分かります。

又、61 頁は女性医務官の講演要旨で赴任した海外の国の医療事情がとても興味深いです。海外へ行く際は海外医療保険にはいっていないと、多額のお金が必要となる場合があるそうなので皆さんも気を付けて下さい。

青少年奉仕委員会 田中快枝委員長

一番育たなくてはいけない時期に粉ミルクを薄めて飲ませている家庭もあることにショックを受けました。今月もミルク募金もご協力よろしく願いいたします。



<ニコニコBOX> 金井祐一 SAA

☀ 村野様、山岡様、本日の卓話よろしくお願ひします。申し上げます。

「豊田義継君、木下登君、金井祐一君  
滝沢文夫君、馬路宏樹君、新井格君  
田中快枝君」

☀ 早退いたします。「宮崎正文君」

本日¥34,000 累計¥521,000

<出席報告> 金田晋委員

会員数	出席数	出席率	前回修正率
37 名	24 名	68.0%	-----

事前欠席連絡 1 名

■ 回覧、配布物

- ① ロータリーの友 4 月号
- ② 2023 年 1 月号がバナー月信
- ③ 米山梅吉記念賛助会ご入会のお願い
- ④ 寺井工業寺井悠様より葬儀お礼状
- ⑤ 4/23 地区研修協議会ご案内
- ⑥ 5/19 4 クラブ合同懇談会開催ご案内
- ⑦ 5/27 ロータリー森奉仕活動参加お願い
- ⑧ 入間市交通安全対策推進協議会定期総会
- ⑨ 4/20 入間市国際交流協会理事会の開
- ⑩ 愛宕神社祭りパトロールについて
- ⑪ 第 33 回入間市ゴルフ大会の開催
- ⑫ 入間南 RC 合同例会のご案内
- ⑬ 狭山市入間市暴力排除推進総会の開催
- ⑭ 入間市ごみ削減化推進協会休止について
- ⑮ フードバンクいるま活動報告
- ⑯ フードバンク寄贈品・ミルク募金受領
- ⑰ 他クラブ週報&例会変更お知らせ
- ⑱ 入間 RC 週報 13 号

## ■■■講師卓話■■■ 「子ども食堂ネットワーク いるまについて」

村野 裕子 様

子ども食堂とは、こどもが一人でも気軽に通えて無料か安価で食事が出来る地域みんなの居場所です。



全国の子ども食堂実施数はNPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえの調べで2016年319件、2022年12月では7,331件と増加しています。

子ども食堂の種類には目的別に地域作りの交流の場として共生食堂(対象者非限定・誰でもどうぞ)と対象者限定(貧困対策)ケア付食堂(課題発見の場)があります。

共生型食堂の特徴としては、

- \*対象者誰でもどうぞ
- \*目的として地域交流
- \*大人の参加大歓迎
- \*運営形態オープン
- \*スタッフ・ボランティア誰でもOK。
- \*運営上の留意点は参加者がタテ・ヨコナメに縦横無尽に繋がっていけるか。
- \*メリット
  - ・多様な大人・子どもとの交流を通じた多様な価値観の提供ができる
  - ・地域作りに繋がる
  - ・地域の人々の理解を得やすい
  - ・気兼ねなく参加できる
  - ・地域の多様な人たちの気づきのアンテナが高まる
- ・総じて、薄く広く


ケア型食堂は

- \*対象者\*貧困家庭の子ども
- \*目的課題対応
- \*大人の参加限定的
- \*運営形態クローズ
- \*スタッフ・ボランティア基本は専門家
- \*運営上の留意点スタッフが子どもの様々なサインに気付けるか
- \*メリット
  - ・専門家が子どもを丁寧にみられる
  - ・子どもと1対1のより深い信頼関係が築ける
  - ・子ども及び家庭の課題解決に繋がりやすい
  - ・他の相談機関等と連携がしやすい
  - ・うかつに子どもを傷つける大人によるトラブルが起こりにくい
- ・総じて、狭く濃く

入間市の子ども食堂ネットワークいるまの対象団体には、子どもを含む食等を通じた事業として子ども食堂・こどもの居場所・学習支援があります。

登録団体を子ども食堂だけに限定していない理由としては


- ・各場所に複数の要素が入り混じっている
  - ・多様な方法でのアプローチで一人でも多くのこどもをサポートできる
  - ・多くの人がこどもに関わり多種多様な人々が交流する場となる
  - ・学校でも家庭でもない居場所は子ども達の逃場になる
  - ・誰でもどうぞ!とすることで課題のある子どもが参加しやすい
  - ・地域住民の繋がりが出来る
- 地域に即した課題解決が可能になる

 子ども食堂 17カ所

無料又は安価な値段で子ども達に食事を提供する場所。提供方法は様々。コロナ禍では、パントリー(食品配布)形式も多くみられた。

 こどもの居場所 14カ所

誰もが心地よく過ごせる場所を提供し、スタッフ(大人)が子ども達との関係を築く場所。子ども達の困難な状況に気付くことも出来る。様々な遊びや工作などを実施する場所もあり。

 学習支援 10カ所

無料で子ども達の学習を支援する場所。学校の宿題や自分のやりたい勉強をすることも子ども達を応援する。多くが小学生を対象としているが、中高生が学べる場もある。

入間市の子ども食堂等子どもの居場所実施数2018年発足当時3カ所、現在25カ所となっています。

子ども食堂ネットワークいるまの役割 会員の皆様・助成金の交付・情報交換、情報提供・ボランティアマッチング 協力したい方(個人・企業)・食材等の提供・受入れ・寄付金の受入れ ボランティア希望の方・ボランティアのマッチング・子ども食堂等居場所立ち上げ支援・研修会の実施

緊急時の食支援・感染症の影響等、緊急時に子ども達に食事の支援をする活動

【ランチお届けプロジェクト】

2020年3月新型コロナウイルスによる臨時休校の際に発足したプロジェクト

- ・市内のこども食堂が停止
- ・学校が臨時休校となり給食がない
- ・食べることに困っているこどもの支援の為1週間分のレトルト食品を希望者に配布
- ・臨時休校解除の後も長期休みのたびに配布活動を継続

入間市内のこども食堂・居場所・学習支援の運営は「こどもの笑顔のために」活動する市民団体のボランティア活動です。

活動資金は当ネットワークからの助成金。ネットワークの財源は、市内企業や個人の方からの寄付です。課題としては財源の確保(継続的な支援より多くの居場所を作る)学校教育との連携(多くのことも達が通う場所での支援)が重要です。

次に学習支援活動についてお話します。

### 「学習支援について」山岡 信幸 様

ここからは学習支援についてお話します。私は東町ニコニコ広場そして、東町公民館を介して毎週水曜日夕方に小中学生の学習のお手伝いをしております。その中で、例えば先生が出した宿題が十分にできないまま次の朝学校に行く時間を過ぎてしまい足が止まってしまう、そういった人たちを見てきました。そこで2020年からこの学習支援を始めました。コロナの波を挟みつつ通算98回、元教員の皆様方やボランティアの方々と実施しております。参加している子供はごく普通の一般世帯の子ども、それから片親の子どもなど様々です。ただ私達が特に重視しているのは、外国人の子どもです。これまでタイ、フィリピン、パキスタンの子どもたちです。家庭では親の母国語によるコミュニケーションが中心になっている場合に本人の日本語能力が上がりません。特に知的障害とか精神障害がないのに、特別支援学級に入っているケースもあるぐらいです。国際交流協会の御支援や教育委員会の支援、協力者の方々には翻訳等の支援にも力を入れています。子ども食堂ネットワークの中に含まれますが13団体の学習支援のグループがあります。昨年度の後半に一



気に拠点が増えました。国の方で学習支援を手法にした「子供の居場所作り事業」というのに予算につきました。この予算を活用しようということで入間市を經由して助成金が出ることになったのですが、なぜか2022年度一回限りということで、これからは子ども食堂入間ネットワークさんの助成金による運営となりますので今後ともどうかご支援よろしくお願ひします。

私の経験したお話を一つさせていただきます。中三の女の子でお母さんがアジア系の女性でコミュニケーションを取るのが難しく、小学校高学年からほとんど学校に通っていない子どもでした。通い始めてゆっくりと様子を見守っていました。数ヶ月経ったときに、もうソロソロ良いかなと私は感じて、ちょっと強めに接したところ通って来なくなっていました。心配して家庭訪問をしたりしましたが、結局その後、中学校には行かないまま、卒業してしまいました。何を言いたいかと言いますと私達がやっている支援は、やはり時間がかかるということです。特に今回の反省の中で、困難を抱えている子どもに、なればなるほど、信頼関係を築くのに何時間も掛かり少しでも焦ってことを運ばせると失敗に繋がります。なので、これからは子どもとの関係作りに一定の時間をかけ、私達ボランティアの場の支援の能力も向上させていかなければいけません。それから、私達の組織も地域において十分に信頼されなければなりません。いずれにしても大変な時間がかかります。

今回の場ばかりではなく末永い入間ロータリークラブのご協力ご支援宜しくお願ひ致します。



#### 発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：細田浩司

